

第48回特別展

世界の様々な国のカイコと繭

—日本が保有する貴重な遺伝資源—

平成30年 **7/22** ㊥ ▶ **8/26** ㊥

おカイコ(蚕)さまを飼い繭を作る養蚕は、かつて稲作と並び日本農業を支えた柱の一つでした。しかし近頃では養蚕農家が少なく、一般の人がカイコや繭と出会う機会が減ってしまいました。カイコは絹(シルク)をつくる虫として人に飼育され野外で棲息できない珍しい昆虫です。日本の養蚕農家は少なくなりましたが、世界の国々では絹の需要は高く、カイコは医薬品などをつくる虫としても、新たな注目を浴びています。

フランスやイタリア、スペイン等の欧州の国々、ギリシャ、シリア、トルコ、アフガニスタンなどのシルクロード一帯の地域でも、今から50年くらい前までは養蚕が盛んに行われ、それらの国では日本で飼育されるカイコとは性質の違ったカイコが飼育されていました。また、養蚕でたくさん飼育される中から、突然変異で色や斑紋の変わった珍しいカイコが産まれました。日本ではそれらの貴重なカイコを世界一の規模で保有しています。遺伝子資源として貴重なカイコを保有することは、薄い絹生地用の超極細生糸などを作るカイコ研究やモデル生物としてカイコを用いた研究などのために必要です。その中心的なセンターとなっているのが九州大学です。今回の特別展では、九州大学などの協力で、普段は滅多に見ることが出来ないお宝のカイコ幼虫が桑を食べ、繭を作る様子を動態展示します。



カイコの卵(基本的には左上の藤鼠色が標準であるが、赤、褐色、白等の変異がある。)

モザイク蚕
遺伝的に双子が多発する珍しい蚕。蚕では発生の様式がヒト等と違い、1個体として発生する。



イタリアの繭

着物でご来館のお客様に
展示室入場半額
(300円→150円)

特別展関連イベント

〈講演会(第1回)〉

テーマ/「日本に継承される世界一のカイコ・コレクションとその意義」

(九州大学 公開講座)

講師/九州大学教授 伴野 豊先生

(国立大学法人 九州大学大学院農学研究院遺伝子資源開発研究センター)

開催日/7月22日(日)

時間/午後1時~

会場/駒ヶ根ふるさとの家セミナーハウス

定員/100名(要予約)

参加費/無料

お申込・お問合せ先/電話 0265-82-8381

講演会を聴講される皆さまに
世界の国々の繭セット
(5個入り) **プレゼント**

先着
50名様

伴野 豊 九州大学教授の 特別講演会(第2回公開講座)

8月5日(日)午後1時から、
駒ヶ根ふるさとの家
セミナーハウスにて
定員100名(要予約)(参加無料)

お申込・お問合せ先/電話0265-82-8381

7月22日の伴野教授の講演会に参加できなかった方、世界一のカイコ・コレクションについてももう少し深く知りたい方、理系大学への進学を考えるために大学の研究について興味のある方、……是非ご参加ください。

交通のご案内

駒ヶ根インターより10km 所要時間/車で約20分



駒ヶ根シルクミュージアム

〒399-4321 長野県駒ヶ根市東伊那482番地
TEL0265-82-8381 FAX0265-82-8380
E-Mail shiruku@cek.ne.jp

URL <https://komagane-silk.com/>

AM9:00~PM5:00(最終入場PM4:30) 水曜休館日

入場料/一般(高校生以上) 300円(団体割引200円)
小中学生100円(団体割引50円) その他割引有